

令和元年10月23日

## 信夫山の資源を活かしたまちづくり検討委員会を開催します

「風格ある県都を目指すまちづくり構想」を踏まえ、県都のシンボルである信夫山の資源を活かしたまちづくりについて基本的な方針を検討するため、学識経験者や有識者などによる市民で構成する委員会を設置します。

検討委員会では「信夫山の保全及び活用の方針」や「信夫山の資源を活かした街なみ整備の方針」について意見交換を行います。

### 記

1 日 時：令和元年11月11日（月）午後3時～5時

2 場 所：福島市役所4階 庁議室

### 3 内 容

(1) 委嘱状交付式（交付者：福島市長 木幡 浩）

①委員 18名（学識経験者、有識者）※次ページ参照

②オブザーバー 3名

③【任期】令和元年11月11日から令和2年3月31日

(2) 第1回信夫山の資源を活かしたまちづくり検討委員会

①委員会の役割について（市より説明）

- ・信夫山の現状を踏まえた保全及び活用についての基本的な方針の検討
- ・福島駅前周辺からの連携を図り、魅力的な道路や歩行空間などの整備についての基本的な方針の検討

②信夫山の現状や課題についての意見交換

土地利用、歴史・学術上重要な場所、景観上優れている場所（展望所からの眺望含む）、希少な野生動植物、防災、不法投棄、仮置き場など

(3) 全体スケジュール

年4回程度開催予定

### 4 その他

当日は一般公開します。傍聴者の定員は10名で先着順です。

【申し込み先】024-573-4979（都市計画課まちづくり推進係・景観係）

担当：都市計画課まちづくり推進係・景観係

課長 森 雅彦、まちづくり推進係長 齋藤 努

景観係長 八巻充晴

電話 024-573-4979（直通）



## 信夫山の資源を活かしたまちづくり検討委員会

### 【委員】

No.	氏名	選出区分	所属等
1	西内 みなみ	学識経験者	桜の聖母短期大学学長 市立図書館再整備検討委員会委員長 福島市都市計画審議会委員
2	奥本 英樹	学識経験者	福島大学経済経営学類教授 福島市公共施設の戦略的再編整備検討委員会副委員長
3	薄 真幸	市民・自治	(中央東地区) 御山町会会長
4	菅野 真記子	〃	(中央東地区) 信夫山親睦会会長
5	佐藤 祀男	〃	(中央東地区) 宮下町会会長
6	加藤 勝夫	〃	清水地区自治振興協議会会長 (御山地区) 中央町内会会長 御山敬神会 信夫山再生プロジェクト推進委員会委員長
7	渡邊 仁	〃	(御山地区) 御山信夫山町内会会長
8	谷 美和	教 育	福島第四中学校父母と教師の会副会長
9	若林 初美	教 育	福島第四小学校父母と教師の会副会長
10	本田 政博	商業・観光	福島商工会議所常務理事
11	斎藤 可子	〃	福島商工会議所女性会会長 福島市環境審議会副会長
12	後藤 洋孝	〃	福島青年会議所理事長
13	遠藤 直紀	〃	福島市商店街連合会青年部副会長 (パセオ協同組合)
14	奈良輪 和子	農 林 業	ふくしま未来農業協同組合清水支店長 清水地区自治振興協議会委員
15	志賀 裕悦	自 然	日本野鳥の会ふくしま代表 福島市環境審議会委員
16	春山 哲郎	〃	信夫山の自然を守る会代表
17	村川 友彦	歴史・文化	福島市史編纂委員会委員 福島県史学会会長 福島市都市計画審議会委員
18	鈴木 深雪	建 築	福島県建築士会福島支部常任理事

男性11名 女性7名 計18名

### 【オブザーバー】

No.	氏名	選出区分	所属等
1	小浪 尊宏	行 政	国土交通省東北地方整備局福島河川国道事務所 所長
2	外川 泰司	行 政	福島県県北建設事務所 主幹兼企画管理部長
3	茅原 稔	交 通	福島交通株式会社 福島支社長